

第160期

日東紡 株主通信

2020年4月1日 ～ 2021年3月31日

- ◆ 株主の皆様へ
- ◆ 日東紡グループ
『Big VISION 2030』
および『新中期経営計画
(2021～2023年度)』
- ◆ 事業紹介
- ◆ 財務ハイライト(連結)
- ◆ 財務諸表(連結)





取締役 代表執行役社長 辻 裕 一

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに当社グループ第160期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の業績をご報告いたします。

前中期経営計画の最終年度である第160期は、新型コロナウイルス感染症拡大により厳しい事業環境が続き、中期経営計画の財務目標に対しては未達となりましたが、高付加価値化戦略を推進するための成長基盤の構築を計画通り実行いたしました。

本年4月にスタートした新中期経営計画では、前中期経営計画での投資成果の刈り取りと、さらなる成長に向けた一層の基盤強化を実行してまいります。

株主の皆様には引き続き倍旧のご支援とご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

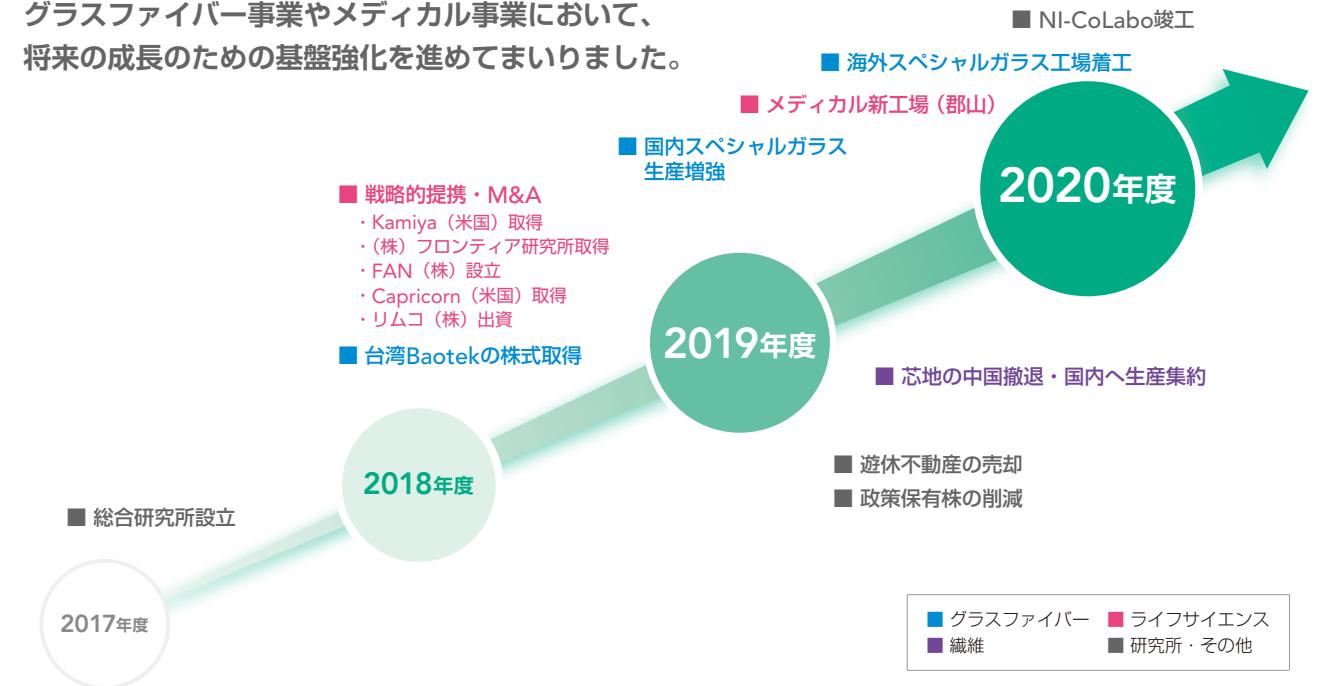
2021年3月期業績

2021年3月期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による景気の急激な悪化があり、下期以降一部に回復の動きが見られましたが勢いを欠きました。世界経済についても、同ウイルス感染症の拡大に加え米中貿易摩擦の深刻化等もあり、下期はグローバルで需要の回復が見られたものの全般的には停滞しました。

このような環境の下、当社グループの各事業セグメントにおいても新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受け、販売が大きく落ち込みました。この結果、連結売上高は78,727百万円（前期比8.2%の減収）、連結営業利益は5,964百万円（前期比26.9%の減益）、連結経常利益は6,274百万円（前期比23.5%の減益）、親会社株主に帰属する当期純利益は8,100百万円（前期比40.4%の増益）になりました。

前中期経営計画（2017～2020年度）の成果と課題

前中期経営計画の4年間では、高付加価値化戦略を推進していくため、グラスファイバー事業やメディカル事業において、将来の成長のための基盤強化を進めてまいりました。



成果

- 高付加価値化戦略の推進・将来の成長基盤の構築
 - グラスファイバー事業
スペシャルガラス（ヤーン）の生産能力増強、ガラスクロス生産体制確保
 - メディカル事業
戦略的提携やM&A推進により、原料開発・研究から生産までの垂直統合ビジネスモデルの強化
- 総合研究所の設立による中長期の研究テーマ推進のための体制整備

新中期経営計画での課題

- 成長投資の成果の刈り取り
- 不採算事業の見直し
⇒ 構造改革の実行
- 事業基盤の“強靱性”確保

新中期経営計画は、長期ビジョン101の実現に向けた2nd（Final）ステージであると同時に、2030年にありたい姿の実現に向けた長期戦略の1stステージ

前中期経営計画

新中期 経営計画

2030年にありたい姿

2017-2020年度 変革と創造への挑戦

2021-2023年度 変革と創造の実現

Big VISION 2030

新中期経営計画
(2021-2023年度)
重点取組み

成長戦略の実践

高付加価値商品で
さらなる事業の成長を創出

経営基盤の強化

筋肉質の事業体への進化
(レジリエンシー確保)

環境課題への取組み強化

持続可能な社会実現に向けた
環境問題への真摯な取組み

変革を起こす人財の育成

変革を生み出す人財・
組織・仕事環境の醸成

成長基盤の構築

設備投資 (M&A含む)
568億円 (4年累計)

財務目標
(2023年度)

	2020年度 (実績)	2023年度 (目標)
売上高	787億円	1,000億円
営業利益	60億円	140億円
EBITDA (EBITDAマージン)	123億円 (16%)	250億円 (25%)
ROE	8.4%	10%
ROIC	2.9%	6%
自己資本比率	53.7%	55%
D/Eレシオ	0.45	0.4

2030年にありたい姿『Big VISION 2030』

持続可能な社会実現のために、
「環境・エネルギー」「デジタル化社会」「健康・安心・安全」に貢献する
グローバル・ニッチNo.1を創造し続ける企業グループ

環境・エネルギーに
貢献する
製品・サービスの提供

デジタル化社会に
貢献する
製品・サービスの提供

健康・安心・安全に
貢献する
製品・サービスの提供

全てのステークホルダーから
「日東紡でよかった」と思われる企業グループを目指す

企業としての
社会的責任
SDGs・ESG経営の実現

スペシャルガラス
(低誘電・超薄型材料)の
需要増

予防医療の充実・
健康促進マインドの
高まり

地球温暖化・
環境問題の深刻化
循環型社会の形成・
法規制の加速

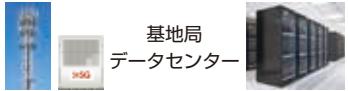
超スマート社会の
到来
通信の高速化 5G/6G
AI技術の進化・IoT時代の到来

社会構造問題
少子高齢化 (国内)
人口問題等

成長戦略の実践 | グラスファイバー事業

▶▶ 電子材料用 ガラスクロス用途

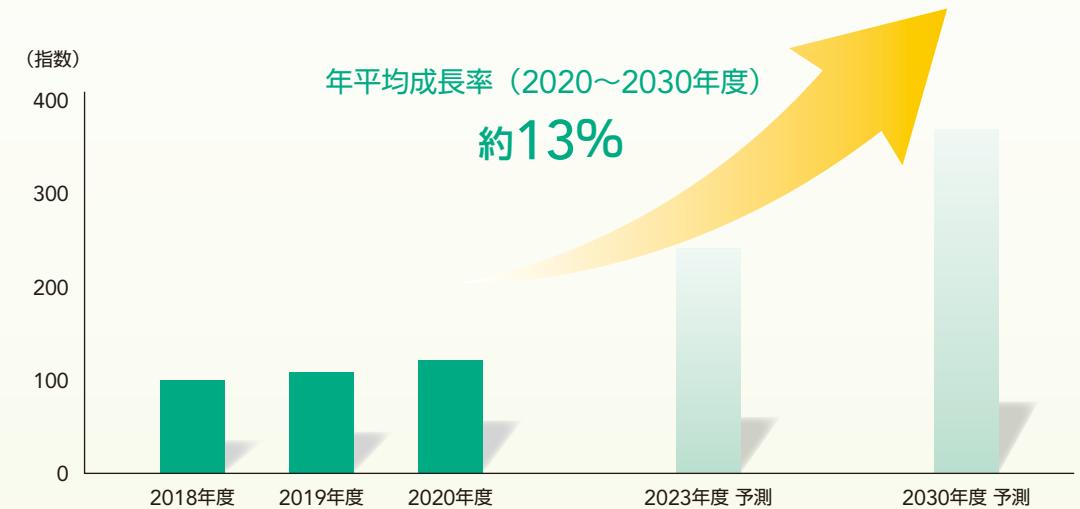
日東紡グループの高付加価値グラスファイバー（スペシャルガラスクロス（NE・T）、極薄Eクロス）は成長著しいハイエンド電子機器に採用されています。

用途	機器・部品	グラスファイバー種類	
		ハイエンド機種	ミドルエンド機種
通信・インフラ 	スイッチルーターサーバー	T	E
		NE	E
		NE/NER	E
エッジ機器 	スマートフォン	極薄T	極薄E
		メモリ	超極薄E
		マザーボード	極薄E
		無線通信	極薄NE
モバイルPC	CPU	T	E
	メモリ	極薄NE	薄物E
	マザーボード	E	E
デスクトップ・ノートPC	CPU・メモリ	E	E
	マザーボード	E	E
スマートウォッチ	SiP	超極薄E	超極薄E

<出所：各種公表情報より当社作成>

▶▶ 低誘電基板部材（ガラスクロス使用）※の世界市場

高速大容量通信に必要な低誘電ガラスクロス（NEガラス）が用いられる市場は年率10%以上の成長が見込まれます。



注）2018年度を100とした指数の推移 ※ ガラスクロス使用のCCL（銅張積層板）、プリプレグ等の部材

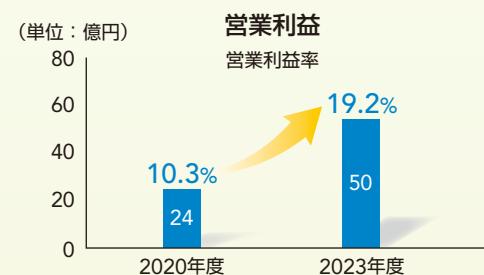
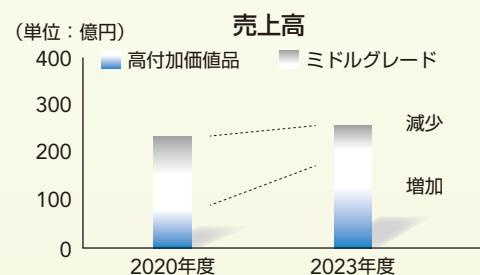
<出所：各種資料、営業情報より当社作成>

▶▶ グラスファイバー事業の収益拡大

前中期経営計画でのスペシャルガラスの設備増強、さらに今年の秋に稼働を開始する台湾のスペシャルガラスの新工場により、来るべく需要の拡大に対応し、収益の拡大を図ります。

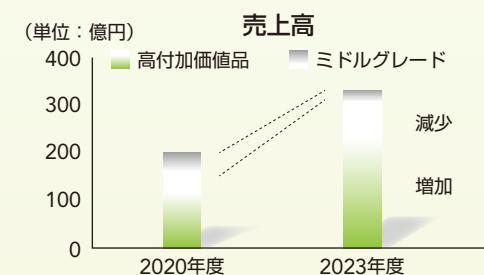
原織材事業

- * 高付加価値品
- 1 フラットファイバー
- 2 極細Eヤーン
- 3 NEヤーン



機能材事業

- * 高付加価値品
- 1 極細Eクロス
- 2 スペシャルガラスクロス(NE・T)



成長戦略の実践 | メディカル事業

体外診断薬の原料の研究・開発から最終製品の製造・販売までに至る、強固なグローバル・バリューチェーンを活用し、新興国市場を含む海外展開を進め、海外売上高の拡大を図ります。国内市場においても、得意とする免疫項目のさらなるシェアアップに取り組みます。



開発戦略

- 高成長を支える新技術・新製品の開発
 - 高感度ラテックス試薬開発
 - 安定供給可能な抗原開発

営業戦略

免疫系 体外診断薬 (CRP、IgG4など) のさらなるシェア拡大

- 骨代謝マーカーの深耕
- 海外展開の加速
 - グローバルメジャーとの連携強化
 - アジアマーケット開拓
 - 認知度向上活動の推進

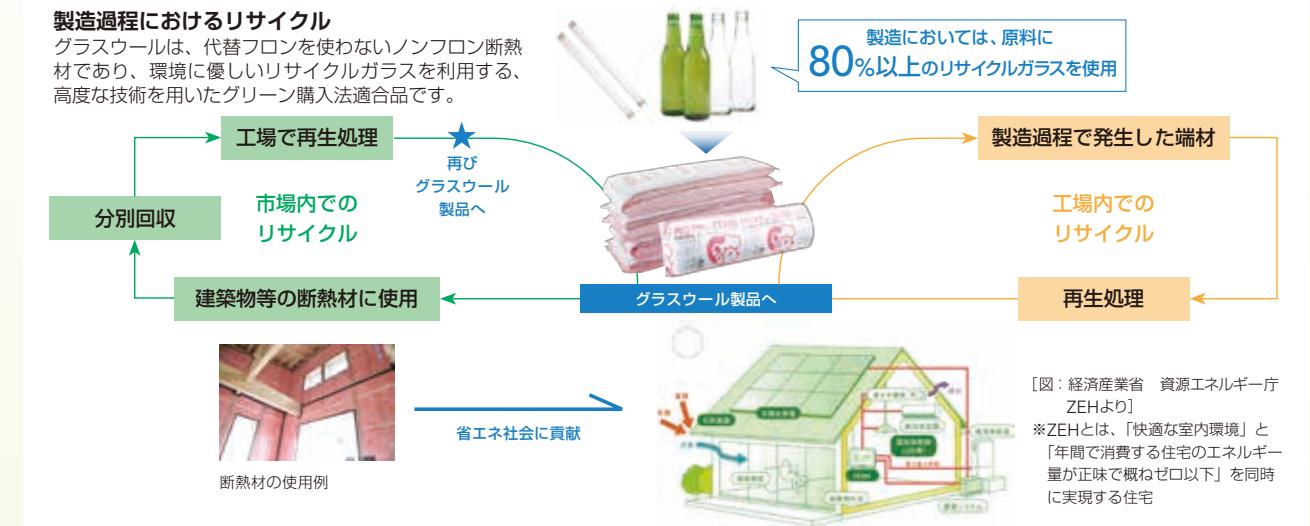
環境課題への取組み強化

環境課題解決への取組みを全社一元的に把握・推進し、迅速な意思決定につなげる「サステナビリティ推進委員会」を設置し、環境目標を確実に達成します。

環境配慮型新商品の開発

グラスウール

グラスウールは、住宅のエネルギー効率向上に資する断熱材で、リサイクルガラスを使用するため資源循環にも貢献。



複合材

軽量かつ高強度グラスファイバーの活用により、自動車・航空機など様々な部品の軽量化に貢献。



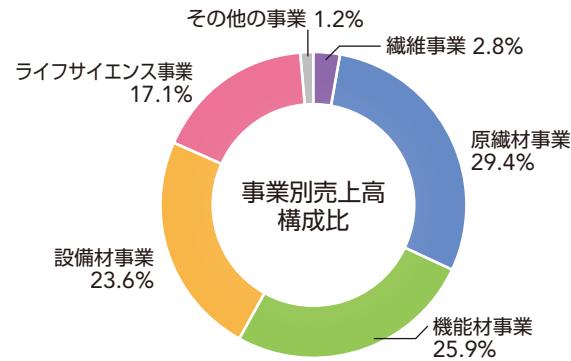
繊維・サステナビリティ製品

再生原料使用による循環型製品や、地球環境に優しい芯地などの製品開発を推進。



当期 事業セグメント別業績

事業セグメント別の売上構成比は右グラフの通りです。
また、当期の事業セグメント別の売上高、営業利益は以下の通りです。



繊維事業

繊維事業では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の他、新しい生活様式へのシフトを背景にした衣料品への消費マインドの低下が継続し販売が大きく減少しました。

	売上高	営業利益
2021年3月期 (2020.4.1~2021.3.31)	2,254	△718
2020年3月期 (2019.4.1~2020.3.31)	3,616	△221

(百万円)

原織材事業

原織材事業では、スペシャルガラスの製造は伸長しましたが、ミドルグレード・ヤーン、強化プラスチック向けの複合材の販売は減少となりました。

	売上高	営業利益
2021年3月期 (2020.4.1~2021.3.31)	23,124	2,368
2020年3月期 (2019.4.1~2020.3.31)	25,017	3,091

(百万円)

機能材事業

機能材事業では、スペシャルガラス・クロスは通年での販売は伸長したものの、2020年7月に発生した福島第2工場の火災影響もあり、減益となりました。

	売上高	営業利益
2021年3月期 (2020.4.1~2021.3.31)	20,371	2,626
2020年3月期 (2019.4.1~2020.3.31)	19,843	2,919

(百万円)

設備材事業

設備材事業では、設備・建設資材向けガラスクロスおよび住宅向け断熱材が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から販売が減少しました。

	売上高	営業利益
2021年3月期 (2020.4.1~2021.3.31)	18,559	307
2020年3月期 (2019.4.1~2020.3.31)	21,396	444

(百万円)

ライフサイエンス事業

ライフサイエンス事業のメディカル事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け低迷した販売が、国内は前年並みまで回復、海外は厳しい状況が続きました。

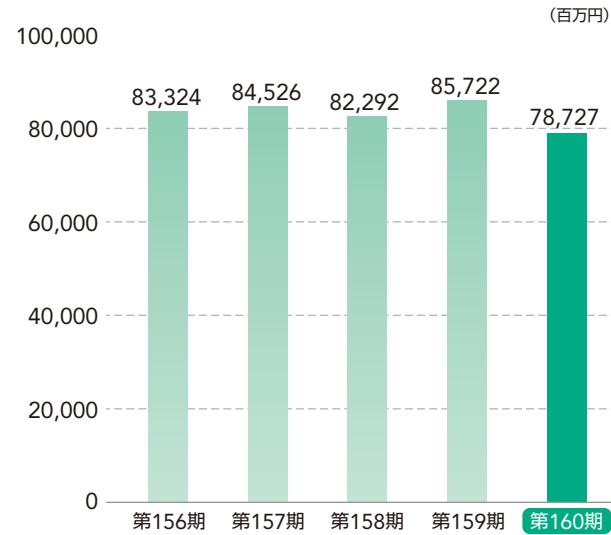
	売上高	営業利益
2021年3月期 (2020.4.1~2021.3.31)	13,500	2,147
2020年3月期 (2019.4.1~2020.3.31)	15,052	2,878

(百万円)

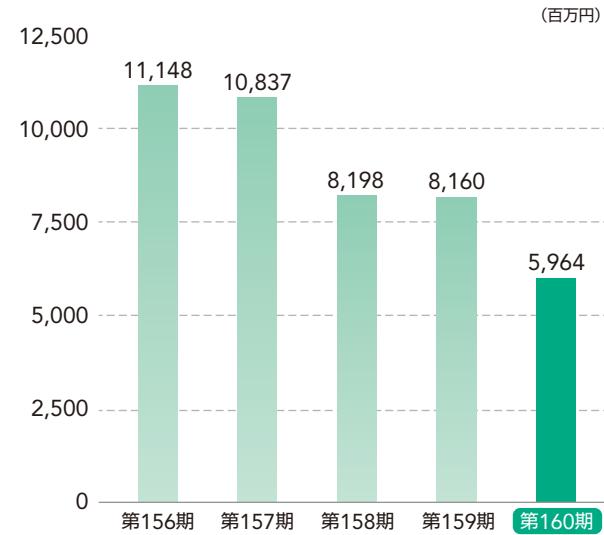
財務ハイライト (連結)

FINANCIAL HIGHLIGHTS (CONSOLIDATED)

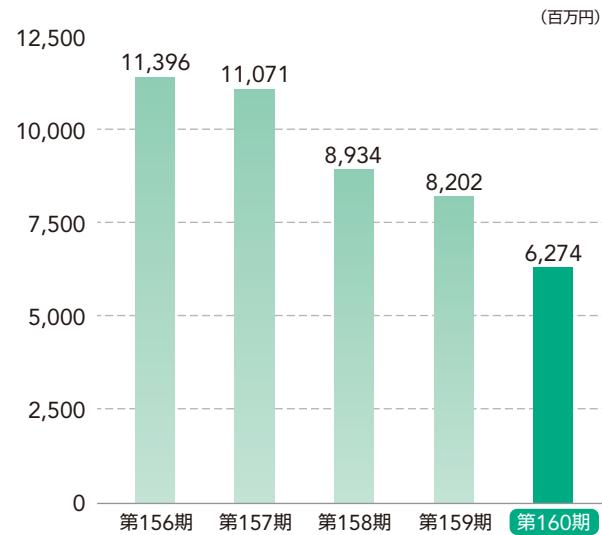
売上高



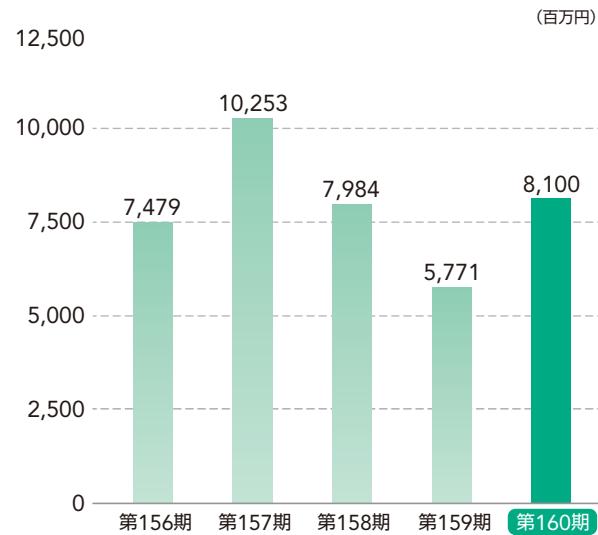
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



財務諸表 (連結)

FINANCIAL DATA (CONSOLIDATED)

連結貸借対照表 (要旨)

(百万円)

科目	当期末 2021年3月31日	前期末 2020年3月31日
(資産の部)		
流動資産	93,887	80,899
現金及び預金	30,320	22,874
受取手形及び売掛金	23,985	25,164
たな卸資産	34,346	29,365
その他	5,235	3,494
固定資産	90,764	91,925
有形固定資産	65,506	63,292
建物及び構築物	15,886	15,851
機械装置及び運搬具	21,246	22,935
土地	14,983	15,512
その他	13,390	8,993
無形固定資産	2,595	2,705
投資その他の資産	22,661	25,927
投資有価証券	17,282	21,404
その他	5,378	4,523
資産合計	184,652	172,824

(百万円)

科目	当期末 2021年3月31日	前期末 2020年3月31日
(負債の部)		
流動負債	33,875	29,808
支払手形及び買掛金	6,570	6,290
短期借入金及び 1年内返済予定の長期借入金	12,770	12,855
その他	14,534	10,662
固定負債	46,387	44,311
社債及び長期借入金	29,322	24,975
退職給付に係る負債	7,976	9,887
その他	9,089	9,449
負債合計	80,262	74,120
(純資産の部)		
株主資本	98,008	91,757
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	19,037	19,037
利益剰余金	61,831	55,574
自己株式	△2,559	△2,554
その他の包括利益累計額	1,123	1,897
その他有価証券評価差額金	2,714	3,998
為替換算調整勘定	△371	117
退職給付に係る調整累計額	△1,220	△2,219
非支配株主持分	5,257	5,049
純資産合計	104,389	98,704
負債純資産合計	184,652	172,824

連結損益計算書（要旨）

(百万円)

科目	当期 2020年4月1日～ 2021年3月31日	前期 2019年4月1日～ 2020年3月31日
売上高	78,727	85,722
売上原価	53,065	57,628
売上総利益	25,661	28,094
販売費及び一般管理費	19,697	19,933
営業利益	5,964	8,160
営業外収益	1,181	999
営業外費用	871	957
経常利益	6,274	8,202
特別利益	14,008	2,280
特別損失	9,069	2,890
税金等調整前当期純利益	11,213	7,592
法人税等	2,935	1,651
当期純利益	8,278	5,941
非支配株主に帰属する当期純利益	178	170
親会社株主に帰属する当期純利益	8,100	5,771

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

(百万円)

科目	当期 2020年4月1日～ 2021年3月31日	前期 2019年4月1日～ 2020年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,815	10,614
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,867	△16,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,862	12,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	△342	71
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,468	6,398
現金及び現金同等物の期首残高	22,695	16,145
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額	—	152
現金及び現金同等物の期末残高	30,163	22,695

企業詳細

社名 日東紡（登記名：日東紡績株式会社）
 本店所在地 福島県福島市郷野目字東1番地
 本部所在地 〒102-8489 東京都千代田区麹町二丁目4番地1
 創業年月日 明治31年2月 郡山絹糸紡績株式会社（郡山）設立
 大正7年4月 福島精練製糸株式会社（福島）設立
 大正12年4月 日東紡績株式会社創立
 資本金 196億円
 従業員（連結）2,769名（単体）860名（2021年3月31日現在）
 ホームページ <https://www.nittobo.co.jp>

主な営業所・工場・研究所等

大阪支店 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋4-3-10
 （日生伏見町ビル新館）
 名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-14-21
 （円山ニッセイビル）
 福島工場 〒960-8581 福島県福島市郷野目字東1
 福島第2工場 〒960-2154 福島県福島市佐倉下一本杉20
 富久山事業センター 〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1
 新潟事業センター 〒950-0065 新潟県新潟市東区東新町6-50
 泊事業センター 〒939-0744 富山県下新川郡朝日町平柳500
 伊丹生産センター 〒664-8501 兵庫県伊丹市桑津1-6-1
 ファイバー研究開発センター（福島工場内）
 メディカル研究開発センター（富久山事業センター内）
 サテライトラボ NI-Tech 〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-14
 （ナノ医療イノベーションセンター3階3108号室）

連結子会社

(2021年3月31日現在)

(株)日東紡インターライニング ニッターポー新潟(株)
 日東グラスファイバー工業(株) 富士ファイバークラス(株)
 日東グラステックス(株) NITTOBO ASIA Glass Fiber Co., Ltd.
 Baotek Industrial Materials Ltd. (株)双洋
 (株)日東紡テクノ パラマウント硝子工業(株)
 ニッターポーメディカル(株) Nittobo America Inc.
 ニッタービバレッジ(株) 日東紡エコロジー(株)

その他8社

取締役

(2021年6月25日現在)

取締役 辻 裕一
 取締役 西 坂 豊 志
 取締役 野 崎 有
 社外取締役 尾 内 正 道
 社外取締役 藤 重 貞 慶
 社外取締役 影 近 博
 社外取締役 内 藤 亜 雅 沙

執行役

(2021年6月25日現在)

代表執行役社長 辻 裕一※
 常務執行役 竹 内 実
 常務執行役 多 田 弘 行
 常務執行役 五十嵐 和 彦
 常務執行役 畑 中 英 之
 執行役員 柴 達 雄
 執行役員 松 永 隆 延
 執行役員 須 釜 裕 司
 執行役員 梶 田 明 正
 執行役員 梶 川 浩 希
 執行役員 畑 中 克 哉

※は取締役兼務

技 監

(2021年6月25日現在)

上 席 技 監 前 山 茂
 技 監 石 原 英 幹

株式情報

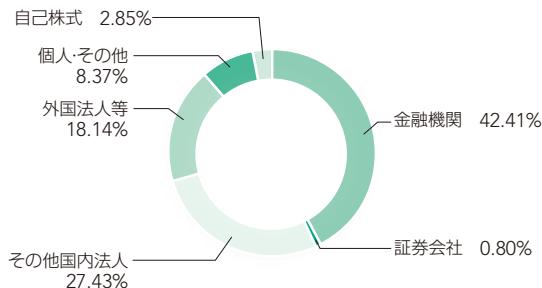
株式の状況

(2021年3月31日現在)

発行済株式総数	39,935,512株
株主数	8,196名

所有者別分布状況

(2021年3月31日現在)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
公告方法	当社ウェブサイト内の下記アドレスに掲載します。 https://www.nittobo.co.jp/ ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場取引所	東京証券取引所市場第一部（証券コード3110）
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先 電話お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝休日を除く9:00~17:00)

※詳細は当社のホームページ (<https://www.nittobo.co.jp/>) をご参照ください。

日東紡績株式会社

東京本部 〒102-8489 東京都千代田区麹町二丁目4番地1

大株主

(2021年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,176	8.19
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	2,956	7.62
住友不動産株式会社	2,383	6.14
日本生命保険相互会社	1,614	4.16
第一生命保険株式会社	1,316	3.39
ユニゾホールディングス株式会社	1,113	2.87
住友生命保険相互会社	1,082	2.79
エア・ウォーター株式会社	997	2.57
セントラル硝子株式会社	948	2.44
株式会社東邦銀行	905	2.33

※持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

株式事務に関するご案内

お問合せ内容	お問合せ先
支払期間経過後の配当金について	みずほ信託銀行株式会社 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝休日を除く9:00~17:00)
氏名・住所 変更等	口座を開設されている証券会社等 ※口座を開設されていない方は、上記 みずほ信託銀行株式会社
配当金受領 方法の変更	

※特別口座では、単元未満株式以外の売却を行うことはできません。
また、単元株式を売却するには、証券会社にお取引口座を開設し、
特別口座から株式を振り替えるお手続きが必要です。